



山口小だより 12月号

1年の振り返りを

月日が過ぎるのは早いもので師走となりました。2023年も残すところあと1ヶ月となりました。これから本格的な冬をむかえますが、子どもたちは、寒さに負けず、休み時間には元気に外遊びをしています。さて、ニュースや新聞記事で今年を振り返る報道や記事を見かけるようになりました。山口小学校でも4月から、いろいろな活動や行事を行ってきました。その中で子どもたちが進んで活動に取り組む姿をたくさん見ることができました。日々の授業もそうですが、朝の活動での体力づくりでは、高学年の子どもたちが中心となり、カラー班（縦割り班）で自分たちで活動を進めることができている。また、低・中学年の子どもたちは、高学年の子どもたちの姿を見ることで、どんなことを行えばいいのか考えています。そのことが山口小学校のよい伝統となり引き継がれ、縦割り班活動が続いていると思います。あと、20日余りで冬休みをむかえます。学習や生活のまとめをするとともに、今年1年を振り返り、来る年に備えましょう。

阿南第二中学校区人権教育研究会

11月16日(木)に、山口小学校で人権教育の研究大会がありました。当日は、阿南二中校区のこどもセンター・保育所・小中学校の先生方に、山口小学校の子どもたちの授業を参観していただきました。1年生、2・3年生は、自分や友達のいいところをみつけ伝え合うことで、「自分や友達を大切にし、仲よくしていくこと」を学習しました。4・5年生は、人々との交流や体験を通して、「みんなが暮らしやすい社会」について、6年生は、身の回りにあるインターネットを通じたトラブルから「インターネット上で発信されている情報とどのように向き合えばよいか」について考え、話し合いました。子どもたちは、自分でしっかりと考え、考えたことをみんなに伝えることができている。どの学年の学習も、人権を大切にすることでも大事な学習です。誰もがつらい思いをせず、明るく幸せに生活する社会の実現のためには、小学校での人権学習は重要です。まずは、自分を大切にし、同じように友達や周囲の人々を大切にすることです。その上に、自分で気付いた事を行動できるようになってほしいと思います。そうすることで、将来、自分や友達、周囲の人々の人権を大切にし、いろいろな人権課題にであった時に、正しい行動がとれることになると思います。今後も各学年で人権学習を続けていきます。12月4日(月)の授業参観は、人権についての学習を行います。その後、人権教育講演会を予定していますので、ご参加ください。



1年生



2・3年生



4・5年生



6年生

環境出前授業

11月24日(金)に活動家の谷口貴久さんからSDGsに関して、気候変動が地球に及ぼす影響等のお話を聞きました。その中で、「自分にできることをまず行動すること、一人の100歩よりも百人の1歩が大切です。」と教えていただきました。



1・2・3年生 秋祭り

11月28日(火)に1・2・3年生で秋祭りをしました。自分たちで考えたお店で、役割を決め、みんなで楽しく行いました。12月5日(火)には保育所のみなさんを招待してお祭りをする予定です。そのために工夫すればよいことをみんなで考え、発表していました。



ドリーム・スクール・キャラバン バスケットボール教室

11月28日(火)にドリーム・スクール・キャラバン「バスケットボール教室」を行いました。この事業は生命保険会社さんの協賛のもと、全国の小学生を対象に、スポーツや文化活動などを実施し、子どもたちに“ドキドキワクワク”する時間をプレゼントするという企画です。今年度山口小学校はこの企画に応募し当選しました。当日は、プロバスケットボールのコーチと選手2名に、4～6年生の児童が教えていただきました。一緒にボールを使って遊んだり、ゲームをしたりしました。また、プロの技を目の当たりにし子どもたちは、驚いていました。短い時間でしたが楽しい時間を過ごすことができました。この事業を通して、子どもたちには、運動に興味をもって楽しく取り組んでほしいと思います。

